

第10回みやぎ・やまがた 地域を超えてチャレンジする女性の交流会

みやぎ・やまがた女性交流機構と公益財団法人東北活性化研究センターとの共催により、「第10回 みやぎ・やまがた 地域を超えてチャレンジする女性の交流会～ふくしまと共に未来に向けて発信～」を2月7日（日）に仙台市内で開催した。

東日本大震災からの復興、そして「新しい東北」を実現するためには、福島県の復興なくしてはあり得ないとの思いから、今回は参加対象に福島県も加え、南東北3県から約100人の女性が参加した。



開会セレモニーにおいては、宮城・山形未来創造会議会長（仙台商工会議所専務理事）の間庭洋氏から応援メッセージを、宮城県知事の村井嘉浩氏及び山形県知事の吉村美栄子氏からは映像によるメッセージを頂戴した。



村井嘉浩 宮城県知事



吉村美栄子 山形県知事

第1部 パネルディスカッション

「女性の力でつくる東北の未来」をテーマに、南東北3県で活躍しているパネリストから、「新しい東北」をつくるために3県女性が担う役割などについて話をしていたくとともに、各自のこれまでの仕事や活動での経験を踏まえた参加者へのアドバイス、メッセージを頂いた。

<パネリスト>

- 井上きみどり 漫画家・コラムニスト（仙台市）
- 古川 直子 東日本電信電話株式会社山形支店長（山形市）
- 石山 純恵 株式会社クリフ代表取締役（福島市）

<コーディネーター>

- 宮原 育子 宮城大学教授（みやぎ・やまがた女性交流機構理事）



第2部 ランチ交流

冒頭に、福島県選出参議院議員の森まさこ氏から応援メッセージを、食材のほとんどを提供してくださったJA福島中央会の常務理事 川上雅則氏から御挨拶を頂いた。

ビュッフェスタイルの料理は、ほぼ全て福島県産の食材を使ったもので、参加者に対し、「安全・安心でおいしい福島県産の食材」をアピールした。

また、会場内において、交流会10周年の記念事業として、南東北3県で頑張る女性たち30人の活動内容を紹介するパネル展示を行った。



森まさこ参議院議員



JA福島中央会
川上雅則常務理事



第3部 分科会

7つの分科会を設け、関心あるテーマに集まった参加者が活発な意見交換を行った。

<分科会テーマ>

- ① 女性の起業と経営
- ② 食など、地域のお宝発見 活性化につなげるには!
- ③ 地域コミュニティの女性リーダーを増やそう
- ④ 試練の受けとめ方・問題解決の方法
- ⑤ つなげよう! ~人の輪・情報(ちえ)の輪~
- ⑥ 地域の仕事づくり~コミュニティビジネス~
- ⑦ 組織で生きる、個人を生きる~ワーク・ライフ・バランス~

